

「知的・発達障害のある子どもの行動特性に配慮した住空間の提案」が・・・

『第9回キッズデザイン賞／奨励賞』を受賞しました！！

これまで研究開発課が取り組んできた研究テーマ「知的・発達障害のある子どもの行動特性に配慮した住空間の提案」が、このたび『第9回キッズデザイン賞／奨励賞(キッズデザイン協議会会長賞)』を受賞しました。

- 主催：キッズデザイン協議会 ■後援：経済産業省、消費者庁
- 応募数：474点（最優秀賞1点、優秀賞8点、**奨励賞8点**、特別賞8点）
- ⇒最優秀賞はじめ36作品の紹介

<http://www.kidsdesignaward.jp/2015/img/doc/n20150803.pdf>



【西村氏のコメント】

研究開発課では今回の受賞を通じて、「知的・発達障害のある子どもの行動特性に配慮した住空間の提案」の認知拡大を目指すとともに、キッズデザインの視点から優れた“ものづくり”に真摯に取り組んでいきます。

○受賞作品名称：知的・発達障害のある子どもの行動特性に配慮した住空間の提案

○受賞作品応募者：西村 顕 [社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団]

野口 祐子 [聖学院大学特任教授]

大原 一興 [横浜国立大学教授]

○受賞作品概要：近年、高齢者や身体障害者の住環境整備については技術が蓄積され、その住まいの安全性は飛躍的に向上した。しかし、知的・発達障害のある子どもの住まいについては、その実態さえも把握が不十分な状況である。そこで、調査を実施し、エビデンスに基づいて知的・発達障害のある子どもの安全な住空間の提案を行った。

○授賞式：平成27年8月3日(月)アカデミーヒルズ49(六本木ヒルズ内)



<キッズデザイン賞とは・・・>

キッズデザイン賞は、「子どもが安全に暮らす」「子どもが感性や創造性豊かに育つ」「子どもを産み育てやすい社会をつくる」ための製品・空間・サービスで優れたものを選び、広く社会へ伝えることを目的としています。

子どもが使う製品はもちろん、大人・一般向けに開発されたものでも、子どもや子育てへの配慮があれば応募可能です。日用品から住宅、街づくり、ワークショップ、調査研究まで幅広い分野が対象となります。受賞作品には『キッズデザインマーク』の使用が認められます。

<キッズデザイン協議会とは・・・>

キッズデザイン協議会は、次世代を担う子どもたちの安全・安心の向上と健やかな成長発達につながる社会環境の創出のために、経済産業省と有志の企業や団体が業種を超えて集うNPO法人です。

<http://www.kidsdesign.jp/>